

[Top Message]

トップメッセージ

事業を通じ、社是の実践を通して、お客様が「驚きと感動」を、
従業員が「やりがいと成長」を感じられる企業を目指します。



事業を通じ、社是の実践を通して社会に貢献します

2009年、ムラタはおかげさまで創業65周年を迎えます。この間、一貫してエレクトロニクス部品メーカーとして事業を通じて社会の発展に貢献したいという強い想いのもと経営を続けてまいりました。この経営理念をまとめた社是を全従業員の思考と行動の基本としてきました。社是にある「文化の発展に貢献し」「会社の発展と協力者の共栄をはかり」「感謝する人々とともに運営する」という言葉は今日のCSRの精神に通じるもので、事業を通じて社是を実践することこそが社会的責任を果たすことにはかならないと考えています。

CS(お客様満足)とES(従業員のやりがいと成長)を最高の価値観に置いています

ムラタは“Innovator in Electronics®”をビジョンに掲げ、お客様や社会に対して常に新しい価値を提供し、社会から選ばれ続ける企業でありたいと願っています。

その実現のため、ムラタではCS(お客様満足)とES(従業員のやりがいと成長)を最も大切な価値観として経営を推し進めています。お客様の期待される以上のものを提供して「驚きと感動を与えられる」企業にしたいと考えています。また、CSを進める力となるのはESで、従業員一人ひとりが仕事にやりがいを持って成長し、ムラタで働くことに誇りを持てるようにすることであるとの強い想いを抱いています。

温暖化防止に取り組みます

ムラタは「温暖化防止」「廃棄物削減」「化学物質対策」など環境を重視した経営を行っています。なかでも温暖化防止は社会的な最重要課題であるためCO₂排出量の削減に注力しています。今年度からは従来の環境委員会温暖化防止部会を温暖化防止特別委員会に再編し、生産工程でのCO₂排出量の「見える化」を進め、製造部門のみでなく、設計・開発部門を巻き込んだCO₂削減、工程改善などに全社を挙げて取り組みます。

CSR関連委員会を再編・統合しました

2008年度に設置した「CSR委員会」で社会的な要請課題への対応を議論していました。2009年度からはこれをさらに「CSR統括委員会」に改組し、そのもとにこれまでCSRの個別課題ごとに運営していた各種委員会組織を再編・統合することにしました。新しい委員会活動を通して整合性の取れた全社的なCSR経営を継続的かつ計画的に推進してまいります。

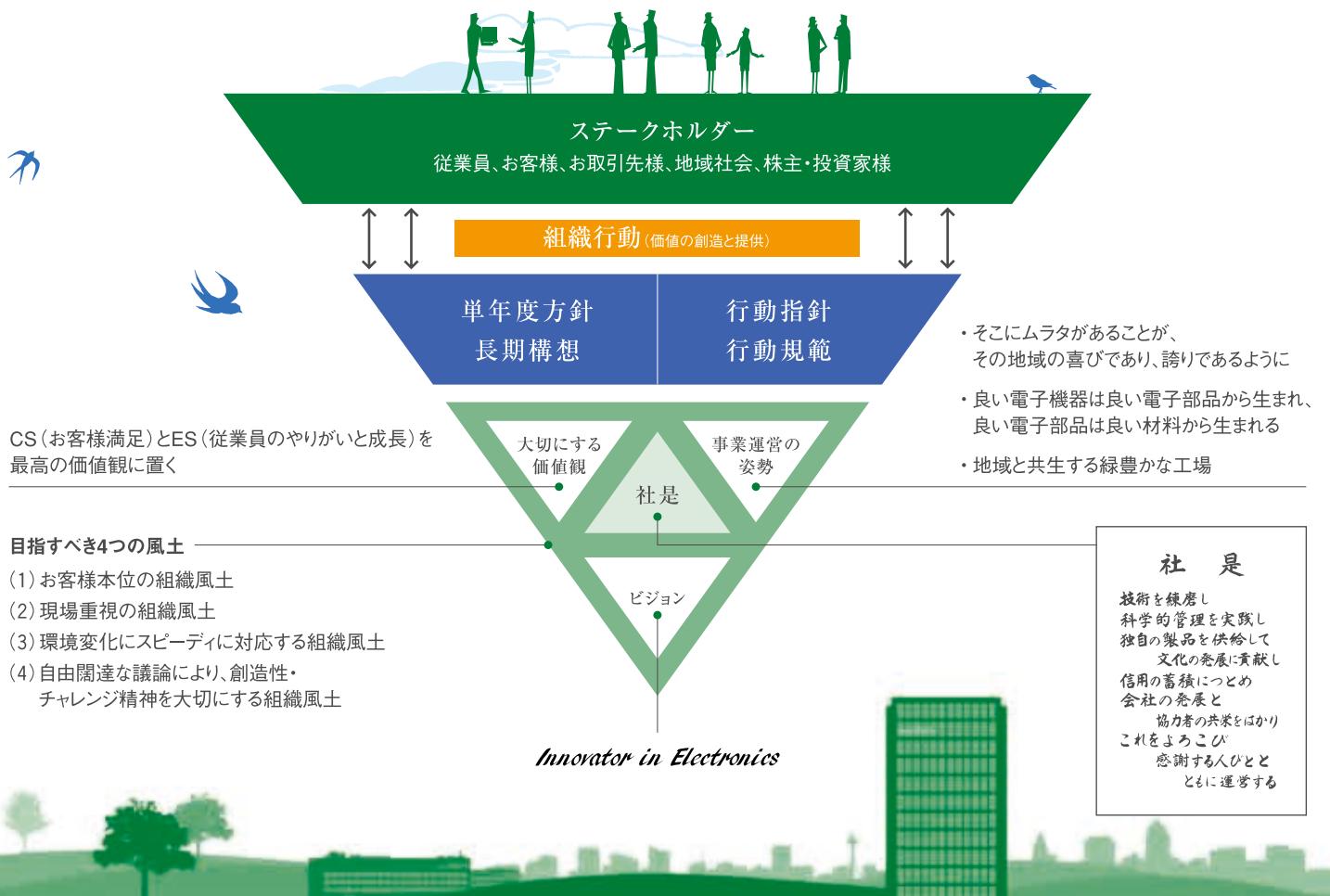
代表取締役社長 村田 恒夫

CSR関連委員会組織図



経営理念の実践を通じたムラタのCSR

創業時からの社会の発展に貢献したいという想いを、今の時代にふさわしく、ムラタグループで共有できるように「経営理念体系」として制定しました。



CSR憲章(概要)

ムラタが目指す姿(ビジョン)は、“Innovator in Electronics®”です。そしてこのビジョンの実現に向けて大切にしている価値観がCS(顧客満足)とES(従業員のやりがいと成長)です。これは、お客様や社会に新しい価値を創造し、提供し、社会から選ばれ続けるムラタでありたい。また、ムラタで働くことに誇りを感じる社員でいっぱいにしたいという経営の想いでもあります。

ムラタでは、ムラタの経営理念をふまえて、法令の遵守はもとより、高い企業倫理観にもとづき、透明性の高いガバナンス、人権尊重、安全衛生、社会貢献、環境保全などに取り組むことにより、社会から信頼される企業であり続けることを目的として、当社に働くすべてのものが遵守すべき規範として「CSR憲章」を定めます。

(2009年4月)

- ◎ 企業統治 私たちは地域や社会に開かれた存在であり、信頼され尊敬される企業であり続けるために、説明責任を果たし、経営の透明性を高めていきます。
- ◎ 人権と労働 私たちは一人ひとりの人権を尊重し、尊厳をもって対応します。
- ◎ 安全衛生 私たちは安全で快適な職場環境を確保し、従業員の健康管理をおこなうことで、製品・サービスの質と従業員のモラル向上をはかります。
- ◎ 環境保全 私たちは企業活動の過程で生じる社会、環境、天然資源への悪影響を抑え、健康で安心して暮らせる社会の実現をめざします。
- ◎ 公正取引・倫理 私たちは社会的責任を果たし、社会から信頼される存在であるために倫理の最高の水準をめざします。
- ◎ 管理の仕組み 私たちはこのCSR憲章を遵守するための管理の仕組みを構築し、継続的な改善をはかります。